

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2025年度第11回（1月）理事会議事録

- ◇日 時： 2026年1月8日（木）19時00分～20時00分
- ◇会 場： Web 会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇出席者： （事務所参加）増田、梶、上田、安保、山田、上地、佐藤、山西、岡本、豊田、
 藪、赤木、小宮山、是永、喜舎場、堀田、平川、安江、杉山監事、竹浦参与、高
 田参与
 （Web 参加）茂永監事
- ◇欠席者： 井戸田監事
- ◇議 長： 増田

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いに行えることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告（12月分）

日	行動内容	役員名
1	日本臨床検査技師連盟勉強会	(Web) 上田、山田
2	学術部会	安保、佐藤、平川、堀田
4	精度管理部会	(Web) 山西、安江
6	地区事業部オープンセミナー	梶、上田、豊田、藪、是永
8	第8回大臨技医学検査学会実 行委員会	佐藤、小宮山、山田、赤木 (Web) 梶、安江、藪、上地、是永、平川、上田、豊田、安 保、岡本、堀田
9	会計部会	上田、豊田、藪、平川、安江
11	理事会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地、山西、岡本、 喜舎場、豊田、赤木、是永、堀田、小宮山、平川、安江、 井戸田、杉山、茂永、竹浦、高田 (Web) 藪
13	日臨技執行理事会、予算委員会	竹浦
15	手話講習会	赤木
15	日本臨床検査技師連盟勉強会	(Web) 上田、山田、岡本

16	渉外部会	喜舎場、赤木
17	総務庶務・広報編集・会計部会	梶、上田、上地、豊田、藪、堀田、是永、安江、平川 (Web) 山田、豊田
19	組織部会	岡本、是永、小宮山 (Web) 藪
20	第8回大臨技医学検査学会企画商談	梶、是永、平川
21	2025年度タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会	藪、小宮山
22	日臨技ラダー研修会	(Web) 竹浦
24	常務理事会	梶、上田、安保、佐藤、山田、上地 (Web) 増田
24	第8回大臨技医学検査学会配布物作業	是永、平川

II. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉（報告者：上地常務理事）12月17日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）2026年新年互礼会（進行表、次第、担当表など）について検討した。
- （2）会長賞について検討した。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事）12月17日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）大臨技ニュース12月号 Web 版を発行した。
- （2）大臨技ニュース1月号（第444号）の編集作業を行った。
- （3）ホームページの更新を随時行った。

2. 財務局

〈会計部〉（報告者：上田副会長）12月17日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）仮受金の有効利用について検討した。
- （2）12月事務員給与を支払った。

3. 事業局

〈渉外部〉（報告者：安保副会長）12月16日（火）Web 会議併用にて開催した。

- （1）令和7年度大放技大臨技合同フォーラムの進捗状況を確認した。
- （2）新年互礼会の出席状況を確認した。
- （3）冬季献血推進活動の進捗状況を確認した。
- （4）大臨技医学検査学会の実務委員の参加状況を確認した。

(5) 来年度の委員募集と委員継続意思調査の説明を行なった。

(6) 理事会報告を行なった。

〈組織部〉(報告者：安保副会長) 12月19日(金) Web 会議併用にて開催した。

(1) 2026年度組織部事業計画案、予算案修正提出内容を確認した。

(2) タスク・シフト/シェア講習会について確認した。

(3) 2026年新年互礼会について確認した。

(4) 2026年度教育セミナーについて検討した。

(5) 2026年度新入会員研修会について検討した。

(6) 2026年度委員の継続意思調査について説明した。

(7) 大臨技オープンセミナー開催報告を行った。

(8) 第8回大臨技医学検査学会の進捗状況を報告した。

(9) 1月部会開催について検討した。

(10) 理事会報告を行った。

〈学術部〉(報告者：佐藤常務理事) 12月2日(火) Web 会議併用にて開催した。

(1) 第8回大臨技医学検査学会について検討した。

(2) 2025年度の事業計画の進捗を確認した。

(3) 新年互礼会について検討した。

(4) 理事会報告を行った。

〈精度管理部〉(報告者：山西理事) 12月4日(木) Web 会議併用にて開催した。

(1) サーベイ報告会について討議した。

III. 報告事項

1. 職務執行状況報告について(会長・副会長・常務理事)

(1) 増田会長、梶副会長、上田副会長、安保副会長、山田常務理事、上地常務理事、佐藤常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

(2) 2025年11月における役員行動報告・役員各部報告があった。

2. 2025年12月事業開催状況報告について(梶副会長)

(1) 上記について資料が示され確認した。

3. 2025年11月までの予算執行状況について(上田副会長)

(1) 疾患予防セミナーは事業を終了しており10万円返金する。

(2) 精度管理勉強会は2回の開催を予定していたがスケジュール的に1回しか開催できないため予算が余っている。

4. 全国「検査と健康展」決算書について(上田副会長・喜舎場理事)

(1) 委員に昼食を提供した件についてすでに先月の理事会で承認を得ている。その際資料を示せなかったため弁当代を記載した事業決算書を提出して報告した。

(2) 日臨技に提出する報告書と決算書も示された。

5. 事前会議費の計上について（上田副会長）
 - （1）各部より提出された 2026 年度予算に事業開催前の準備として会議費を請求している部門がいくつかあった。金額は作業内容により様々である。
 - （2）事前準備（事後作業も含む）として会議費が発生する場合、各部長より会計部長に申し出ていただき、毎回理事会で諮る方向で進めていく。
6. 2026 年新年互礼会について（上地常務理事）
 - （1）最終のスケジュール・次第・参加者リスト・理事担当表が提示された。
 - （2）来賓座席表を検討した。
 - （3）参加者は 147 名の予定であり屋台の握りずしとそばを 70 食から 90 食に変更する。
7. 2026 年度事業計画について（梶副会長）
 - （1）メールで配信済みであるが 1 月 19 日（月）までに提出する。
8. 大規模災害時における高臨技災害対策活動へのご協力に関するご意向調査について（増田会長）
 - （1）高臨技で行われたアンケート内容が提示された。回答率はあまりよくなかったそうである。
 - （2）大臨技もきっかけづくりとして今後アンケート調査を行うことを検討している。
9. 2026 年度日臨技関連事業について（梶副会長）
 - （1）生涯教育推進研修会助成、全国「検査と健康展」関連経費、人材育成研修会、災害関連、総会議決権行使促進事業を予定している。
10. 日臨技会長候補者選挙の結果について（梶副会長）
 - （1）長沢 光章氏が当選した。
 - （2）大阪府の投票率は前回より改善され 43.05%であった。
11. 日臨技理事会より（高田参与）
 - （1）特になし
12. 令和 7 年度公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰について（梶副会長）
 - （1）増田会長の受賞が決定したと報告された。
13. その他
 - （1）役選委員会について（梶副会長）
 - ・第 1 回大臨技役選委員会を 1 月 26 日（月）に開催する。
 - ・吉本委員長より辞任の意向があり井口氏を次期委員長候補と考えている。
 - ・2 月の理事会で正式に決定する。
 - （2）大放技大臨技合同フォーラムについて（喜舎場理事）
 - ・1 月 17 日（土）大阪府医師協同組合会館本館で開催する。
 - ・テーマは「がん精密医療 ～がん治療の現在と未来～」である。

IV. 議 題

1. 2026 年度各部事業予算案について（上田副会長）

- (1) 各部門より提出された予算は昨年度予算より 151,000 円増の 20,002,000 円となった。
 - (2) 2026 年度も中間決算で予算執行調整を行いたいと考えている。
 - (3) 予算審議会までに再度内容の確認をお願いした。
2. 仮受金の用途について (上田副会長)
 - (1) 精度管理部門からサーベイで使用するマルチピペッターの購入希望があり関薬と東邦薬品から見積書を提示してもらった。メール審議で東邦薬品から購入することが可決された。
 - (2) 大臨技医学検査学会ではコンgresバッグ・スタッフパスの購入が承認されデザインも採択された。
3. 2026 年度予算審議会の開催について (梶副会長)
 - (1) 2026 年 1 月 28 日 (水) 18:30~19:30 で開催されることが承認された。
4. 2025 年度 (第 21 回) 大臨技教育機関懇談会の日程について (岡本理事)
 - (1) 2026 年 2 月 25 日 (水) 18:30~19:30 で開催されることが承認された。
5. 2025 年度会長賞について (上地常務理事)
 - (1) 賞状と 1 万円分の図書カードを贈呈することが承認された。
 - (2) 学校へ推薦状依頼を送付しており 1 月 31 日が締め切りである。
 - (3) 証書ファイルのタイトルが「大臨技 会長賞」となっているが「会長賞」としてはどうかとの意見があった。型枠を使用して作成しているので変更するには費用が発生する。費用を確認してから検討する。
6. 第 8 回大臨技医学検査学会について (佐藤常務理事)
 - (1) 参加登録についての一斉メール配信をすることが承認された。
 - (2) 大臨技医学検査学会案内を 251 施設に送付した。
 - (3) イブニングセミナーでは堂島ロール 1 個とバラのフィナンシェ 3 個を提供する。
 - (4) 1 月 19 日に実行委員会を開催する。
7. 令和 8 年度・令和 9 年度日臨技理事候補者の推薦について (梶副会長)
 - (1) 高田参与が留任されることが承認された。